**令和４年度「わくわく・どきどき SDGs ジュニア プロジェクト」について**

**〇参加パターン**

**【パターンA】（中学校のみ）**

年４回実施する連絡会に学校の担当者及び担当指導主事が参加し、取組みの進捗状況や課題について情報共有しながら取組みを進める。２月に予定している「わくわく・どきどき SDGsジュニアフォーラム」への出場について、エントリーすることができる。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 大阪府教育庁 | 市町村教育委員会  **学習の流れ（例）** | 実施校（中学校） |
| ４月  ５月  ６月  ７月  ８月 | ・連絡会①  ・実施校への訪問（通年）  ・NPO、企業と学校との  マッチング支援  ・拡大連絡会② | ・学校の取組み支援及び指導助言  ・NPO、企業と学校との  マッチング支援 | 取組みの計画と立案  **・事前アンケート実施　※１**  取組みの開始  探究課題  **「すべてのいのちが輝くアイデアとは」**について調べたり自分たちなりのアイデアを考えたりする。  ・取組みの実施  ・NPO、企業との連携 |
| ９月  11月  12月 | ・アイデアミーティング支援  連絡会③ | ・アイデアミーティング支援 | 企業からのアドバイスを受けて、自分たちのアイデアをブラッシュアップ  ・アイデアミーティング　**※２**  ・校内発表会開催  （フォーラム参加希望校は、代表チームの動画を作成し、出場エントリー） |
| １月  ２月  ３月 | ・フォーラム開催準備  わくわく・どきどきSDGsジュニアフォーラム**※３**  連絡会④  ・ホームページアップ | ・フォーラム発表支援 | （フォーラム発表準備）  **・事後アンケート実施　※１** |

**【パターンB】（小学校・中学校）**

「2025年日本国際博覧会協会教育プログラム」を活用し、各校において課題を見出し、その解決に向けたアイデアを考える探究的な学習を進める。学習の最後に、中学校はプレゼンテーション発表、小学校はポスター展示で校内発表する。

**連絡会への参加はしない。中学校対象のフォーラムについては基本的に参加しないが、希望する場合は出場について、エントリーすることができる。**

※　８月に予定している拡大連絡会には参加する。

**学習の流れ（例）**

**中学校**

**・事前アンケート実施　※１**

**６月～**　授業の開始

**８月**　（拡大連絡会②）

**11月～12月**

●アイデアミーティング**※２**

（**希望する場合は企業とのマッチング支援可能**）

●調べたこと、考えたアイデアのプレゼンを作る。

**12月～１月頃**

●プレゼンソフト等を使って校内発表会

**・事後アンケート実施　※１**

**２月**

**３月頃**

**発表資料を府のホームページにアップ**

**小学校**

**・事前アンケート実施　※１**

**６月～**　授業の開始

**８月**　（拡大連絡会②）

**11月～12月**

●アイデア交換

・自分にできそうだと思ったこと

・学校で、みんなでできそうだと思ったこと

・お家で、家族でできそうだとおもったこと　など

●調べたこと、考えたアイデアをポスターにまとめる。

**12月～１月頃**

●ポスターを使って校内発表会

（必要に応じてポスターセッション）

**・事後アンケート実施　※１**

**２月**

**３月頃**

**発表資料を府のホームページにアップ**







**（わくわく・どきどきSDGsジュニアフォーラム）※３**

**（オンラインSDGsポスターセッション）※４**

**〇　取組みの説明**

**※１　事前・事後アンケート実施**　（小学校・中学校対象）※参加校全校で実施

・取組みの効果検証のため、児童・生徒にアンケートを行う。

・項目は、①自己肯定感、②将来の夢・目標に関する内容

①「自分にはよいところがありますか」　②「将来の夢や目標がありますか」

・事前アンケート（５～６月頃に実施）

・事後アンケート（12～１月頃に実施）

・各学校にて集約し、市町村教委を通じて府へ提出。

**※２　アイデアミーティング**（中学校対象）

・SDGsに取り組む企業が実施校に対して、自社の取組み内容を伝えるとともに、子どもたちが考えたアイデアに対して、アドバイス及び、さらに深く考える観点等についての提言をしてもらう機会として実施。

・アイデアミーティングの実施形態は、オンライン会議または学校への訪問等で行う予定。

時期は、10月～11月頃に実施予定。

　【パターンB】の学校は、希望があれば企業とのマッチング支援可能。希望する場合は、市町村教委に連絡。

**※３　わくわく・どきどきSDGsジュニア フォーラム**（中学校対象）

・参加希望する中学校のうち、７校程度の代表生徒が、「すべてのいのちが輝くアイデア」について発表し、取組みの成果を府内に発信する場とする。

・それぞれの「SDGs達成をめざすアイデア提案」をプレゼンし、有識者及びNPO・企業等講師からの講評を得ることで、達成感を得るとともに、より深く探究を進め、実社会でのアイデアの実現につなげる機会とする。

※参加希望校が多い場合は、発表内容を録画したものを提出していただき、１次選考の上、７校程度定を選定する。

・日時：令和５年２月12日（日）午後～（予定）

・場所：大阪府教育センター（予定）

※当日参加する生徒・教職員の交通費、保険等の予算措置はないため、参加校での支出となる。

**※４　オンラインSDGsポスターセッション**（小学校対象）（別紙２）参照

・参加希望する小学校の児童が、ポスターで表現した「すべてのいのちが輝くアイデア」について、他校の児童と発表し合い、SDGsへの意識を互いに高め合う場とする。

・アイデアの内容をポスターセッションで交流し、感想等を伝え合う。交流の内容に対して、企業等講師から講評を得ることで、自己有用感を高め、SDGs達成に向けて主体的な取り組む態度につなげる。